週報 W RAPID *Weekly Report on Aomori Prefecture Infectious Disease*
青森県感染症発生情報　（2015 年第５週）

発行　青森県感染症情報センター（2015 年２月５日）
（青森県環境保健センター：担当　微生物部）
TEL　017-736-5411、 FAX　017-736-5419
http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html

Ⅰ　第５週の発生動向（2015/1/26～2/1）

1. インフルエンザについては、東地方＋青森市保健所、八戸保健所、上十三保健所、むつ保健所管内で警報が、弘前保健所、五所川原保健所管内で注意報が継続しています。
2. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の 237 人から 215 人に減少しました。

Ⅱ　第５週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名		東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		前週からの増減	東地方(再掲)		青森市（再掲）	
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科内科	(90)　インフルエンザ	623	47.9	444	29.6	395	26.3	121	17.3	328	36.4	325	54.2	2,236	34.4	-45	11	11.0	612	51.0
小児科	(79)　ＲＳウイルス感染症	4	0.5	2	0.2	4	0.4	7	1.4	1	0.2			18	0.4	3			4	0.5
	(80)　咽頭結膜熱	1	0.1	1	0.1	1	0.1							3	0.1	-6			1	0.1
	(81)　A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	1.9	11	1.2	7	0.7	2	0.4	4	0.7	5	1.3	44	1.1	11			15	1.9
	(82)　感染性胃腸炎	105	13.1	19	2.1	42	4.2	13	2.6	13	2.2	23	5.8	215	5.1	-22			105	13.1
	(83)　水痘	1	0.1	1	0.1					1	0.2	3	0.8	6	0.1	-9			1	0.1
	(84)　手足口病															-6				
	(85)　伝染性紅斑	5	0.6	1	0.1	19	1.9							25	0.6	-1			5	0.6
	(86)　突発性発しん	2	0.3	7	0.8	5	0.5	1	0.2	2	0.3	1	0.3	18	0.4	4			2	0.3
	(87)　百日咳															0				
	(88)　ヘルパンギーナ															0				
	(89)　流行性耳下腺炎			1	0.1									1	0.0	0				
眼科	(91)　急性出血性結膜炎															0				
	(92)　流行性角結膜炎	1	0.5	1	0.3	1	0.5							3	0.3	-4			1	0.5
基幹	(97)　クラミジア肺炎															0				
	(98)　細菌性髄膜炎	1	1.0											1	0.2	1			1	1.0
	(100)　マイコプラズマ肺炎					1	1.0					3	3.0	4	0.7	1				
	(101)　無菌性髄膜炎															0				
	(82)　感染性胃腸炎（ロタウイルス）							1	1.0			1	1.0	2	0.3	-2				

は警報、　　は注意報。「空欄」：患者発生無し。

Ⅲ　全数把握疾患（掲載数は最新情報）

・結核（二類全数把握疾患）：弘前１人、八戸４人、五所川原１人（2015 年計:26 人）
・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握疾患）：弘前１人（2015 年計：２人）

Ⅳ　病原体検出情報　検出情報はありませんでした。

感染症の窓　劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類全数把握疾患）

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、突発的に発症し、急速に多臓器不全に進行する A 群溶血性レンサ球菌による敗血症性ショック病態です。「人食いバクテリア」といった病名で取り上げられたこともあります。

症状としては、突然の発熱（高熱）ではじまり、血圧低下などのショック状態（24 時間以内）となり、多くは四肢の軟部組織の壊死性筋膜炎などを起こし、皮膚は赤紫色に変化します。

全国における過去９年間の年間患者報告数は、おしなべて増加傾向で推移しています。本県においては、０～３名の報告があります（図１）。

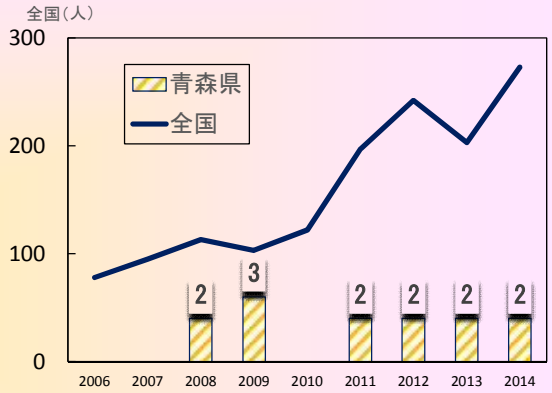


図1　過去9年間の報告数推移

A群溶血性レンサ球菌感染による一般的な疾患は咽頭炎であり、大半が小児による罹患です（週報第 39 週「感染症の窓」参照）。
一方、本感染症は子どもから大人まで広範囲の年齢層に発症しますが、特に 30 歳以上の大人に多いことがひとつの特徴です。2006 年から 2014 年までに本県において報告された 13 名の患者の年齢範囲は、29～86 歳でした。

【参考】IDWR「感染症の話」、「感染症の診断・治療ガイドライン 2004」

Ⅴ　県内インフルエンザ情報

第５週の患者報告数は、2,236人で、迅速診断キットによる型別はA型2,183人、B型５人、不明48人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、**注意報基準値：10人/定点**

（※　警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。）

保健所管内別届出人数 （人）

週 / 保健所名	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方								3	3	19	13	25	25	11
弘前							7	28	60	58	228	277	385	444
八戸					1	22	65	175	326	453	449	485	549	395
五所川原						1	23	50	71	129	169	165	166	121
上十三					1	32	76	204	318	552	426	394	386	328
むつ				2	2		1	15	32	97	138	206	262	325
青森市	4		1		1	3	11	41	151	159	363	317	508	612
合計	4	0	1	2	5	58	183	516	961	1467	1786	1869	2281	2236

A型 （迅速診断キットによる型別です）（人）

週 / 保健所名	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方								3	3	19	13	25	25	11
弘前							7	28	59	57	228	275	382	442
八戸					1	21	54	170	321	450	442	477	528	392
五所川原						1	22	50	70	129	168	165	166	121
上十三					1	32	74	200	305	544	397	376	369	303
むつ				2	2		1	15	32	97	138	206	261	322
青森市					1	3	10	40	145	143	350	301	487	592
合計	0	0	0	2	5	57	168	506	935	1439	1736	1825	2218	2183

B型 （迅速診断キットによる型別です）（人）

週 / 保健所名	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方														
弘前									1					
八戸						1	1					1	1	
五所川原							1		1		1			
上十三											1	1		
むつ													1	3
青森市	4		1						1	2			2	2
合計	4	0	1	0	0	1	2	0	3	2	2	2	4	5

年齢区分別（人）

週	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5
～5ケ月								1	3	8	8	12	4	5
～11ケ月						1	1	6	9	16	21	31	28	15
1歳						4	3	9	23	31	68	100	84	66
2歳							5	15	30	25	65	100	85	79
3歳						1	9	11	27	34	62	89	94	86
4歳						3	8	20	33	34	51	93	128	80
5歳						4	12	23	34	37	55	87	97	93
6歳					1	9	12	25	53	37	66	107	126	113
7歳						5	11	21	32	34	46	73	111	107
8歳						6	15	20	39	23	27	41	111	119
9歳						7	13	25	47	28	30	39	110	120
10～14歳	2				1	9	46	159	227	154	155	197	500	634
15～19歳							19	36	51	73	101	80	98	87
20～29歳			1		1	1	2	31	82	229	198	120	106	69
30～39歳				1	1	1	5	34	79	179	184	180	123	136
40～49歳	2				1	3	7	33	63	156	172	135	130	130
50～59歳				1		1	7	13	51	106	170	98	89	87
60～69歳						2	4	11	31	114	112	98	86	73
70～79歳						1	3	9	27	78	87	86	78	61
80歳以上							1	14	20	71	108	103	93	76

Ⅵ　保健所管内別全数把握疾患発生状況（2014 年第 41 週～2015 年第 5 週）

週	期　間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
41	H26.10.6　～　H26.10.12			カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
42	H26.10.13　～　H26.10.19			つつが虫病1人 カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人 ジアルジア症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
43	H26.10.20　～　H26.10.26		急性脳炎1人				
44	H26.10.27　～　H26.11.2					クリプトスポリジウム症10人	
45	H26.11.3　～　H26.11.9		急性脳炎1人				腸管出血性大腸菌感染症1人
46	H26.11.10　～　H26.11.16	つつが虫病1人		侵襲性肺炎球菌感染症1人			
47	H26.11.17　～　H26.11.23			A型肝炎1人			
48	H26.11.24　～　H26.11.30	侵襲性肺炎球菌感染症1人				腸管出血性大腸菌感染症1人	
49	H26.12.1　～　H26.12.7	つつが虫病1人	急性脳炎1人			腸管出血性大腸菌感染症3人	
50	H26.12.8　～　H26.12.14		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人				
51	H26.12.15　～　H26.12.21	腸管出血性大腸菌感染症3人	後天性免疫不全症候群1人	アメーバ赤痢1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
52	H26.12.22　～　H26.12.28	腸管出血性大腸菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			
1	H26.12.29　～　H27.1.4		侵襲性肺炎球菌感染症1人				
2	H27.1.5　～　H27.1.11			侵襲性肺炎球菌感染症1人			
3	H27.1.12　～　H27.1.18						
4	H27.1.19　～　H27.1.25		水痘（入院例）1人	アメーバ赤痢1人 カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
5	H27.1.26　～　H27.2.1		カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人				

Ⅶ　結核（二類全数把握疾患）　（2014 年第 47 週～2015 年第 5 週）

単位：人

週	期　間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
47	H26.11.17　～　H26.11.23	1	2	3	1		
48	H26.11.24　～　H26.11.30		4	2	1		
49	H26.12.1　～　H26.12.7		1		1	1	
50	H26.12.8　～　H26.12.14	2	1		4	1	
51	H26.12.15　～　H26.12.21			1	1		
52	H26.12.22　～　H26.12.28		3	1		2	1
1	H26.12.29　～　H27.1.4		1				
2	H27.1.5　～　H27.1.11	3	1			1	
3	H27.1.12　～　H27.1.18	1	3		1	2	
4	H27.1.19　～　H27.1.25		1	2	2	1	1
5	H27.1.26　～　H27.2.1		1	4	1		

Ⅷ　全数把握疾患発生状況（全国-青森県）

（注：発生状況は**速報値**であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国

（2015 年第 1 週～第 3 週累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風
累積報告数	753	4	44	1	1	5	14	1	1	8	16	58	31	5	30	6	25	44	1	16	6	162	46	2

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	水痘（入院例）	播種性クリプトコックス症
累積報告数	1	3	3	39	12	3

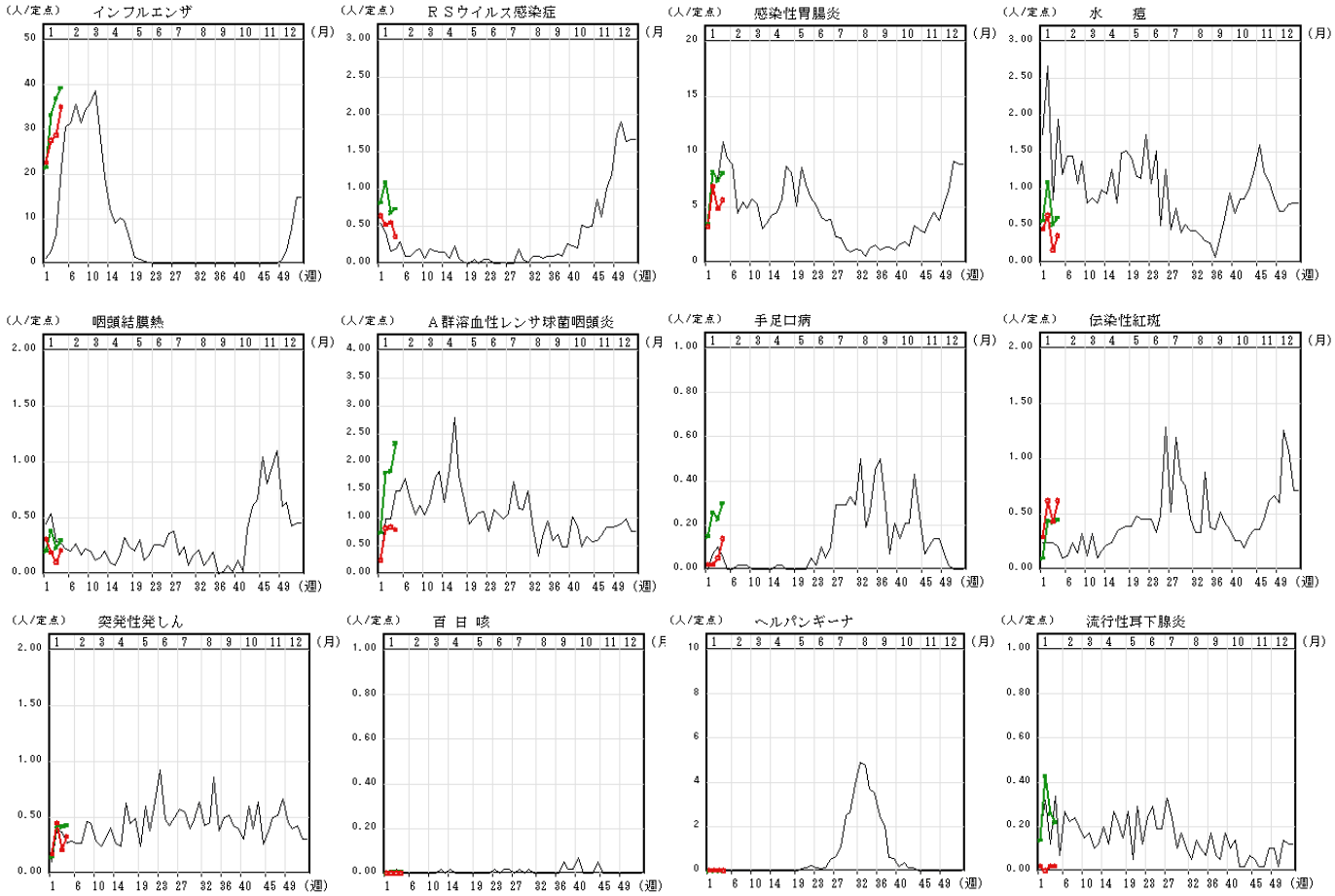
青森県

（2015 年第 1 週～第 5 週累計）

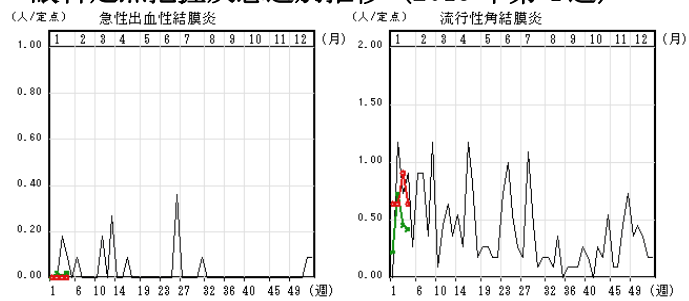
分類	二類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	26	1	2	3	1

Ⅸ　インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2015 年第４週）

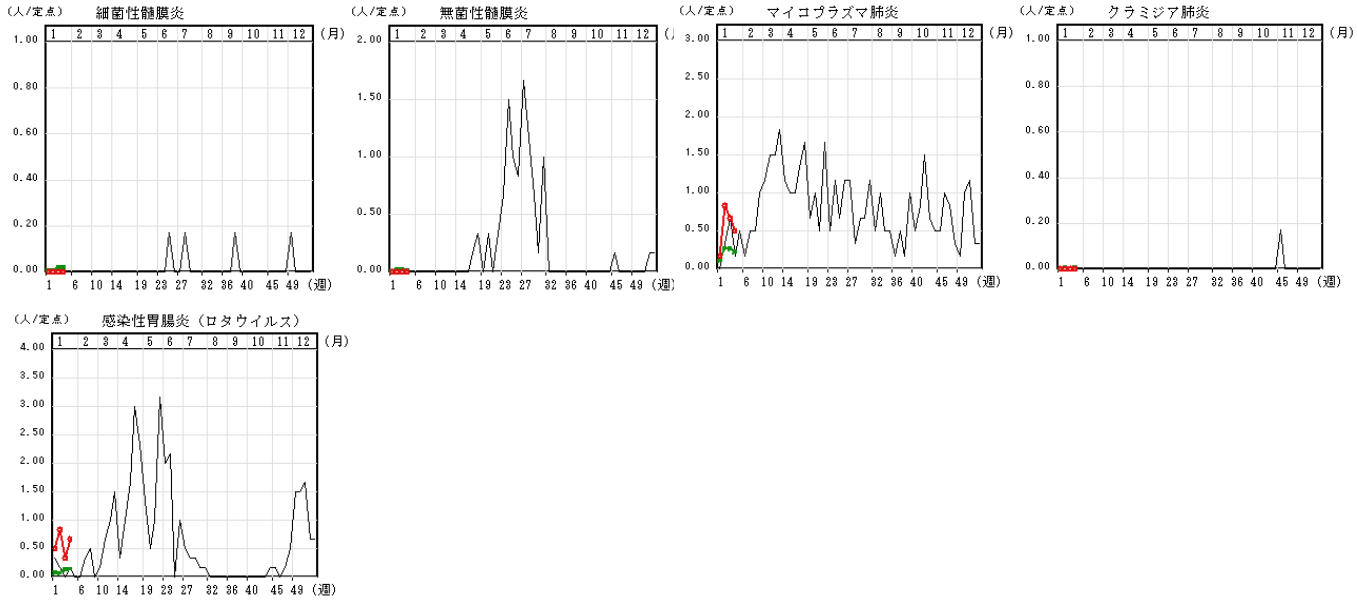
グラフの説明☞○――○は 2015 年青森県、―――は 2014 年青森県、　×――×は 2015 年全国



Ⅹ　眼科定点把握疾患週別推移（2015 年第４週）



Ⅺ　基幹定点把握疾患週別推移（2015 年第４週）



Ⅻ　社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成１７年２月２２日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成27年第5週

報告週（第1報）	施設種別	発症者数	管轄保健所
第5週	介護･老人福祉関係施設	13	八戸保健所
	介護･老人福祉関係施設	11	八戸保健所

平成27年報告件数及び発症者数

施設種別	月（週）	1月	2月				3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1-4週	5週	6週	7週	8週	9-13週	14-17週	18-22週	23-26週	27-30週	31-35週	36-39週	40-43週	44-48週	49-52週	（施設別）
介護･老人福祉関係施設	件数	7	2														9
	発症者数	107	24														131
児童･婦人関係施設等	件数	3	0														3
	発症者数	61	0														61
障害関係施設	件数	0	0														0
	発症者数	0	0														0
その他施設	件数	0	0														0
	発症者数	0	0														0
計（月別）	件数	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	発症者数	168	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	192